vol.3

甲斐源氏（かいげんじ）

●遠光●光朝●長清 活躍の舞台

ゆかりの史跡を歩く

●コースあんない　小笠原長清公祠堂～小笠原バス停・仲町にぎわい公園　距離16km／移動時間：約3時間（車で約1時間）

①仲町にぎわい公園 →徒歩5分 0.3km→ ②小笠原長清公祠堂 →徒歩10分 0.8km→ ③笠屋神社 →徒歩4分 0.3km→ ④小笠原長清公館跡（小笠原小学校） →徒歩10分 0.7km→ ⑤宝珠寺 →徒歩7分 0.6km→ ⑥椿城跡（上野城跡） →徒歩36分／車4分 3.1km→ ⑦秋山光朝館跡 →徒歩3分 0.3km→ ⑧遠光・光朝及び夫人の墓 →徒歩60分／車11分 4.9km→ ⑨奈胡十郎義行の墓 →徒歩24分／車4分 2.0km→ ⑩加賀美遠光廟所 →徒歩2分 0.2km→ ⑪加賀美遠光館跡 →徒歩35分／車6分 2.8km→ ①仲町にぎわい公園

甲斐源氏家系図（尊卑分脈より）

源頼義（前九年の役）
- 源義光（新羅三郎）
  - 義清（甲斐源氏の祖）
    - 清光
      - 義成（浅利与一）
      - 義行（奈胡十郎／甲西地区／南湖）
      - 遠光（加賀美二郎／若草地区／加賀美）
        - 光俊（於曾五郎／塩山市）
        - 経光（加賀美四郎）
        - 光清（加賀美二郎）
        - 光行（南部三郎／南部町）
        - 長清（加賀美二郎／秋山／甲西地区）
          - 長光（八代四郎）
          - 清行（弥二郎）
          - 長経（小笠原太郎）
            - 盛長（上野六郎）……上野城を築城したと伝わる
            - 長房（小笠原又太郎／長清次男か）
        - 光朝（秋山太郎）
      - 信義（武田太郎）
      - 光長（逸見太郎）
- 源義家（後三年の役）
  - 義親
    - 為義
      - 義朝
        - 義経
        - 範頼
        - 源頼朝（征夷大将軍）
          - 実朝（三代将軍）
          - 頼家（二代将軍）

政治の指南役

娘（大弐局）が二人の養育係へ

絶大な信頼

平成19年、神奈川県で運慶作の仏像が新たに確認され、調査の結果、その仏像は大弐局が発注したことが判明した。鎌倉幕府でトップクラスの女性であることを証明する発見となった。

曽我兄弟の仇討ちに登場する五郎丸は曽我五郎を捕らえ源頼朝を守ったが、その方法を咎められ、野牛島の地に流されたといわれる。

棚田の風景

②小笠原長清公祠堂

山寺八幡神社の北東に位置する。長清の墳墓と伝わる地を明治期に開墾した際に石棺が出土した伝承がある。その地に建てられた祠。

③笠屋神社

「的場」という地名の地に建つ神社で、延喜式内社の推定社のひとつ。長清公館跡にあったと伝わる「天神社」も境内に移築されている。

④小笠原長清公館跡（小笠原小学校校庭内）

市指定史跡

小学校周辺は「御所庭」や「的場」という地名が残っており、長清公の館跡と伝えられている。校舎の壁には鎌倉武士の笠懸のレリーフが描かれている。

小笠原流礼法って相手を思いやる心を形に表したものなんだよ

加賀美遠光・小笠原長清

遠光・長清父子坐像画（開善寺蔵）

遠光（上）、長清（下）父子は弓馬術に優れ、その作法が一子相伝で受け継がれたのが小笠原流礼法となる。

⑤宝珠寺

国指定重要文化財　木造大日如来及四波羅蜜菩薩坐像

遠光・長清により復興した古刹で、平安末期の貴重な木造物が残る。通常非公開。拝観は要相談。

⑥椿城跡（上野城跡）

市指定史跡

長清の孫上野盛長の築城といわれ、後に大井氏が入城したと伝わる。本丸跡に五輪塔群がある。

⑦秋山光朝館跡

市指定史跡　熊野神社

周辺には光朝ゆかりの光昌寺や光朝廟がある。また、熊野神社境内から経筒が出土したと伝わる。

⑧遠光・光朝及び夫人の墓

市指定史跡

秋山光朝廟の敷地内にあり、中央の五輪塔が最も古く鎌倉時代初期、遠光のものと伝わり、向かって左側が光朝と伝わる。

⑨奈古十郎義行の墓

市指定史跡

奈古十郎義行は加賀美遠光の弟にあたり八条院蔵人として知られる。墓は地元で「十郎木（樹）」と呼ばれている地に建てられている。

⑩加賀美遠光廟所

法善寺の門の正面を南に歩くと門と対面するように祀られており、今も8月にはお祭りが行われる。

⑪加賀美遠光館跡

市指定史跡　法善寺

遠光の孫により館の跡地に法善寺が移されたといわれ、堀や土塁がその面影を伝える。

流鏑馬

アヤメフェアの一環として披露される。小笠原長清は鎌倉時代弓馬の四天王に数えられ、頼朝の元で流鏑馬の作法を制定した一人。